

滝沢市地域公共交通網形成計画 の施策への取組み状況について



〈 第 1 5 回滝沢市地域公共交通会議 〉

令和 5 年 3 月 1 3 日 (月) ビッググループ滝沢 大ホール

滝 沢 市
都市政策課

滝沢市 営業係長

ちやんぼん



1 公共交通利用向上プロジェクト

[施策 1 - 2] 市内移動における利便性向上

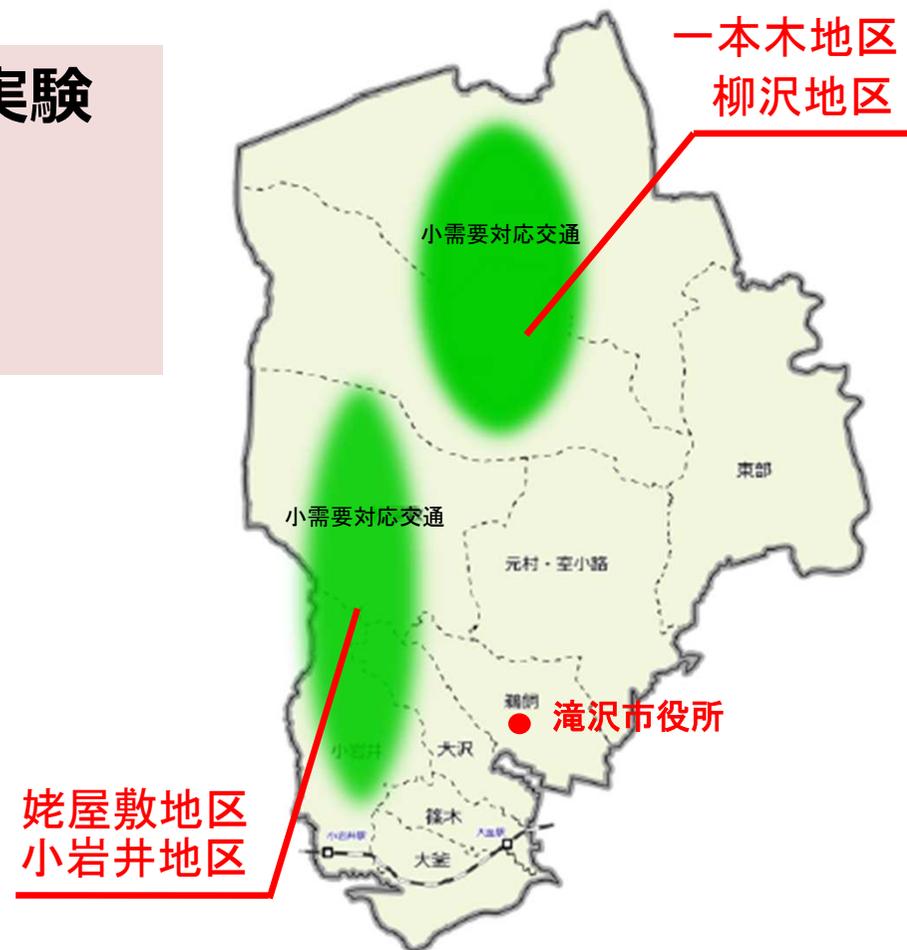
② 小さな交通需要に対応した交通サービスの検討



・ 柳沢・姥屋敷地区で実証実験を実施。

令和4年度は、昨年度延期としていた実証実験を両地区で実施。

議事（2）で結果について報告。



※令和4年度 地域公共交通活性化推進事業費補助金(県)を活用

2 公共交通の認知度向上プロジェクト

〔施策2-1〕情報発信による認知度向上

①公共交通の案内・情報発信ツールの作成



・「広報たきざわ」掲載による公共交通の情報発信

市民の公共交通への関心を高めるため、市の「広報たきざわ」を活用し、公共交通に関するトピックスを掲載(6月1日号、7月1日号、1月1日号)



▲「広報たきざわ」令和4年6月1日号

たきざわインフォメーション

JR小岩井駅前広場を整備

●問い合わせ 都市政策課 (☎ 656-6543)

令和4年度は令和3年度に引き続き、JR小岩井駅前広場の駐車場、歩道、駐輪場を整備しました。本年度は広場内のトイレを整備する予定です。また、小岩井駅、小岩井小学校、小岩井南小学校、小岩井南中学校の夕方の運動会の時間と歩行者が交錯し、通学する児童、生徒の安全確保のため、歩道の整備、歩行者の安全確保、駅舎の安全確保が図られました。小岩井駅、小岩井南小学校、小岩井南中学校、小岩井南中学校の安全確保が図られました。小岩井駅、小岩井南小学校、小岩井南中学校、小岩井南中学校の安全確保が図られました。

たきざわのりものフェスタを開催

●問い合わせ 都市政策課 (☎ 656-6543)

7月24日(日)午前10時から午後10時までの期間、JR小岩井駅前広場で「たきざわのりものフェスタ」を開催しました。バス、タクシー、ICカード、スマートフォン、自転車、歩行者、利用者の安全確保、駅舎の安全確保が図られました。小岩井駅、小岩井南小学校、小岩井南中学校、小岩井南中学校の安全確保が図られました。

園児がバスを装飾 馬コモチーフのバス運行

一本木保育園の年中・年長組の園児19人が5月11日、馬コモチーフに装飾した路線バス「マコモチーフ」の運行作業を実施しました。園児たちは、自ら作成した馬コモチーフの装飾品を思い思いにバスに飾り付けました。園児たちは、乗車体験した園児たちから「華やかなバスに大興奮」「乗車体験が楽しかった」「自分の塗り絵がバスに貼ってあるのがうれしい。ママとパパと一緒に今年もマコモチーフバスを見に行きたい」と目を輝かせていました。

▲「広報たきざわ」令和4年7月1日号

市内路線バスが交通系IC対応

●地域連携ICカード「Iwate Green Pass」(交通系ICカード)の運用を予定に開始し、市内全てのバス路線で交通系ICカードの利用が可能となります。令和4年12月1日、県庁で交通系ICカードの運用開始式を実施しました。Iwate Green Passの運用開始されることを記念し、運用開始式を実施しました。Iwate Green Passの運用開始式を実施しました。

市内路線バスが交通系IC対応

●鉄道これからをみながら考える「歴史の扉」を記念して、市内全てのバス路線で交通系ICカードの利用が可能となります。令和4年12月1日、現在、市内全てのバス路線で交通系ICカードの利用が可能となります。令和4年12月1日、現在、市内全てのバス路線で交通系ICカードの利用が可能となります。

▲「広報たきざわ」令和5年1月1日号

2 公共交通の認知度向上プロジェクト

〔施策2-1〕情報発信による認知度向上

①公共交通の案内・情報発信ツールの作成



・公共交通利用動機付けリーフレット、バスの乗り方記載クリアファイルの作成（コロナ対策事業）

公共交通と自家用車をうまく使い分けてもらいながら利用を促す内容のリーフレットを作成し、内容を更新したバスの乗り方記載クリアファイルと併せて、今年度から窓口で転入者への配布やイベント等での配布を行っている。



▲バスの乗り方記載クリアファイル（ICカード対応に更新）

▲公共交通利用動機付けリーフレット

2 公共交通の認知度向上プロジェクト 〔施策2-2〕イベント実施等による認知度向上 ① 児童・生徒等を対象とした乗り方教室等の開催



・たきざわのりものフェスタの開催

※令和4年度
地域公共交通活性化推進事業費補助金(県)を活用

将来の公共交通利用者の担い手となる子供たちに、公共交通の魅力を感じてもらい、利用方法を学んでもらうとともに、親世代等の潜在的なニーズ層における新規利用への転換や公共交通に対する意識醸成を図ることを目的として実施。

- ・日時：令和4年7月24日(日) 10時～16時
- ・会場：ビッグルーフ滝沢
- ・出展協力団体等：23の事業者等
- ・来場者数：2,380名

2 公共交通の認知度向上プロジェクト

[施策2-2] イベント実施等による認知度向上

① 児童・生徒等を対象とした乗り方教室等の開催



・たきざわのりものフェスタの開催

バスの乗車体験、ベビーカー乗降体験

ビッググループ滝沢⇄滝沢総合公園間 6回運行（計137名が乗車）



▲バスの乗車体験、ベビーカー乗降体験

▲iGUCAを使用して、ICカードでの乗降を体験

2 公共交通の認知度向上プロジェクト 〔施策2-2〕イベント実施等による認知度向上 ① 児童・生徒等を対象とした乗り方教室等の開催



・たきざわのりものフェスタの開催



▲ボンネットバス展示（県北バス）



▲こまちカラーの高速バス展示（JRバス東北）



▲福祉車両展示（岩手中央タクシー）



▲電気バス展示、ICカード体験（岩手県交通）



▲バス運転手なりきり体験（JRバス東北）



▲福祉バスとお宝タクシーの展示（岩手中央タクシー）

2 公共交通の認知度向上プロジェクト

〔施策2-2〕イベント実施等による認知度向上

① 児童・生徒等を対象とした乗り方教室等の開催



・たきざわのりものフェスタの開催



▲ミニ電車コーナー、IGRPRブース（IGRいわて銀河鉄道）



▲バスロケーションシステム使い方教室
（バス会社3社）



▲ポケモン列車ヘッドマーク展示、JR東日本PRブース（JR東日本盛岡支社）



▲えきねっと等紹介コーナー
（JR東日本盛岡支社）

2 公共交通の認知度向上プロジェクト

〔施策2-2〕イベント実施等による認知度向上



① 児童・生徒等を対象とした乗り方教室等の開催

・たきざわのりものフェスタの開催



▲バスぬりえコーナー



▲バスドライバーのお仕事紹介コーナー
(岩手県バス協会)



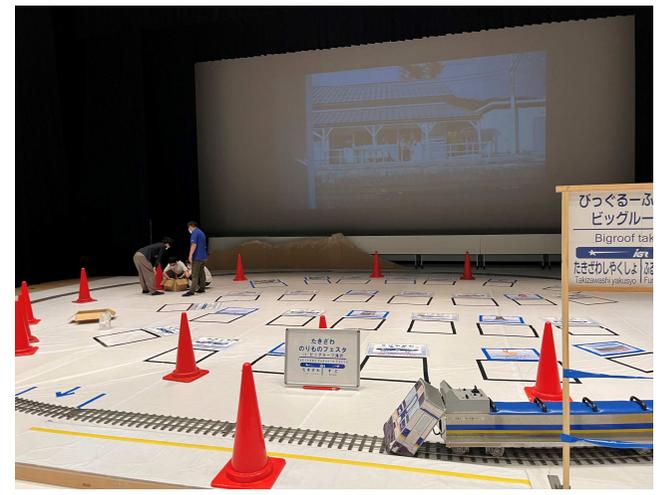
▲展示コーナー
(岩手運輸支局、岩手県 他)



▲のりもの博士クイズ (学生アルバイト作成)



▲のりもの写真展示



▲IGR巨大すごろく (岩手県立大学)

2 公共交通の認知度向上プロジェクト

[施策2-2] イベント実施等による認知度向上

① 児童・生徒等を対象とした乗り方教室等の開催



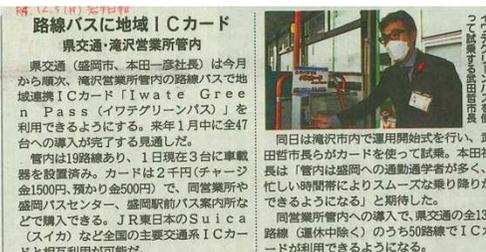
・地域連携ICカード「Iwate Green Pass」 滝沢営業所管内運用開始式の開催

令和4年12月から順次、滝沢営業所管内の路線バス車両にICカード対応車載器を設置しサービスを拡大。これを記念し、市民に対しての周知も兼ねて運用開始式を行った。

・開催日：令和4年12月1日（木） ビッグルーフ滝沢ふれあい広場



◀ ▼ 新聞報道



◀ 運用開始式の様子
(市長、副市長がICカードを利用して乗車体験)

2 公共交通の認知度向上プロジェクト

[施策2-2] イベント実施等による認知度向上

② パッケージサービス・企画乗車券等の連携サービスの実施



・チャグバスの運行〈観光連携〉

公共交通と密接な関係にある観光事業〔チャグチャグ馬コ〕とタイアップ。目に留まるデザインに装飾した「チャグバス」を期間限定で運行し、チャグチャグ馬コのPRと公共交通の利用促進を図る。今年度は3年ぶりに、園児（一本木保育園）による装飾を実施。



▲装飾の様子

▲新聞、TV各社で報道

2 公共交通の認知度向上プロジェクト

〔施策2-2〕イベント実施等による認知度向上

②パッケージサービス・企画乗車券等の連携サービスの実施



・橋場線開通100周年記念事業の実施

※令和4年度 地域経営推進費(県)を活用

開通100周年をきっかけとしたイベントを沿線自治会等と実施することで、マイルール意識の醸成とさらなる鉄道利用の促進を図る。

◆橋場線開通100周年記念式典

- ・日時：令和4年9月2日(金) 10時～
- ・会場：大釜地区コミュニティセンター及び大釜駅前交通広場



◀ 新聞報道



▲ 記念式典の様子



▲ 大沢さんさ踊り保存会による演舞の披露



2 公共交通の認知度向上プロジェクト

〔施策2-2〕イベント実施等による認知度向上

②パッケージサービス・企画乗車券等の連携サービスの実施



・橋場線開通100周年記念事業の実施

※令和4年度 地域経営推進費(県)を活用

開通100周年をきっかけとしたイベントを沿線自治会等と実施することで、マイルール意識の醸成とさらなる鉄道利用の促進を図る。

◆IBCラジオすっぴん土曜日小岩井ウォーク

- ・日時：令和4年9月3日(土) 10時30分～
- ・会場：小岩井駅～小岩井農場まきば園

IBCラジオの中継を入れながら、参加者、リポーター、小岩井農場のガイドとともに、橋場線、宮沢賢治、小岩井農場の歴史を学びながらウォーキングを行った。

JR小岩井駅前を出発して小岩井農場まきば園までの約6kmをガイドの説明を聞きながらウォーキング
橋場線と宮沢賢治に想いを馳せて小岩井農場を歩いてみませんか?
※橋場線は現在日の出駅開通の一部です。

橋場線開通100周年記念
IBCラジオ
すっぴん土曜日
小岩井ウォーク
2022 9.3 SAT
参加者募集中!
参加無料
先着100名様

2022.9.3(土) スタート10:30 JR小岩井駅前
コール12:30 小岩井農場まきば園

IBC若手放送のアナウンサーが一緒に学びながらレポートします

主催：滝沢市(滝沢市都市整備部市政策課)
TEL:019-656-6543 FAX:019-684-2158
詳しくはホームページで▶

協賛：中沢町・美日本業協賛会(美日文化館)・協賛：キリンビール(美日文化館)

▲アキュート8月号掲載



▲小岩井ウォークの様子

2 公共交通の認知度向上プロジェクト

〔施策2-2〕イベント実施等による認知度向上

②パッケージサービス・企画乗車券等の連携サービスの実施



・橋場線開通100周年記念事業の実施

※令和4年度 地域経営推進費(県)を活用

開通100周年をきっかけとしたイベントを沿線自治会等と実施することで、マイルール意識の醸成とさらなる鉄道利用の促進を図る。

◆橋場線思い出の写真展

- ・日時：令和4年9月2日(金)～令和4年9月19日(月)
- ・会場：大釜地区コミュニティセンター

◆記念横断幕・のぼり旗の設置、記念スタンプの設置

- ・日時：令和4年9月2日(金)～令和5年8月31日(木)〔予定〕
- ・設置場所：大釜駅、小岩井駅、雫石駅



▲大釜駅、小岩井駅設置の横断幕



◎設置期間：2022年(令和4年)9月2日～2023年(令和5年)8月31日(予定)



滝沢市都市政策課・雫石町地域づくり推進課

▲記念スタンプ、スタンプ台紙

3 公共交通の環境改善プロジェクト

[施策3-1]交通拠点整備による利便性向上

①主要拠点の交通環境の強化・待合い環境の改善



・JR小岩井駅周辺整備

交通結節点、さらには観光施設で歴史的建造物21棟（国重要文化財）を有する「小岩井農場」の観光拠点駅として機能向上を図るため駅前広場、トイレを整備



▲JR小岩井駅（整備前）

整備中



駅前広場及びトイレ（JR所有）を市が取得し整備
※駅舎（築100年）の改修については現在JRと協議中

- R 2 年度 駅前広場（車道部）整備
- R 3 年度 駅前広場（歩道部）整備
駐輪場整備
- R 4 年度 トイレ整備

4 多様な主体と連携・協働プロジェクト

〔施策4-2〕協働・連携による体制づくり



① 大学と連携した公共交通施策の展開

・会計年度職員（学生アルバイト）の雇用（コロナ対策事業）

コロナ対策事業の一つで、今年度も会計年度職員として学生アルバイトを雇用。岩手県立大学の学生1名、盛岡大学の学生1名が、令和4年5月～令和5年3月まで都市政策課に配属されている。

たきざわのりものフェスタや橋場線開通100周年記念事業の準備、当日運営など公共交通関連の業務に従事してもらっている。



▲ 学生アルバイトの勤務の様子

※令和4年度 地方創生臨時交付金(国)を活用

4 多様な主体と連携・協働プロジェクト

〔施策4-2〕協働・連携による体制づくり

②モビリティマネジメントの推進



・市職員の盛岡方面への出張における路線バスの利用促進

平成30年11月から全庁での試験運用を実施。令和元年11月から本格運用としている。

市職員の盛岡方面への出張における路線バスの利用促進を行い、職員自らが公共交通の利用機会を創出するとともに、日常的な公共交通の利用につなげる。(市民に対しての公共交通利用の啓発、環境への負担軽減なども同時に図る)今年度もコロナの影響で利用者が少ないが、徐々に利用が回復している。

【令和3年11月から令和4年10月までの1年間の実績〔()内は前年同期間〕】

延べ利用人数：46人(38人)

使用金額：36,840円(27,010円)

職員ポータル 三役・部長予定表 会議室予約 公用車予約 その他庁舎予約 備品予約 入札会予定 パスカード変更 **バス利用**

【バスカード使用制度の試行について】

- 公共交通の利用促進のため、職員の出張の際にバスカードが使用できるようになりました。
- 県庁・盛岡駅方面へは、ビッググループ・市役所から20分おきにバスが出ているのでバスの利用が便利です。
- 詳しい使用方は、下記のファイルをご覧ください。

ファイル管理 - (バス時刻表)

タイトル	ファイル名	更新日時	サイズ
★ 右の時刻表をクリックしてください⇒	ビッググループ・市役所⇄県庁・盛岡駅A時刻表(R1.10.1改正)【平日】.pdf	2019年09月30日(月)	170 KB
★ 使用方法は右をご覧ください⇒	バスカードの使用法(最終変更20190408).docx	2019年04月10日(水)	132 KB

スケジュール (グループ表示)

2019年04月14日(日)

ユーザー (1-3 件表示 / 3 件中)

日 (UTC+09:00) 東京	04/14 (日)	04/15 (月)	04/16 (火)	04/17 (水)	04/18 (木)	04/19 (金)	04/20 (土)
バスカード (A)	☑	☑	☑	☑	☑	☑	☑
			13:00-17:15 消費税軽減税率制 度等に係る研修会 (企業振興課 大 槻(内線4132)) 【バスカード (A)】	13:00-20:00 岩手の高校教 育を考えるフォー ラム、フジササ でつて(企画総務 部岡田2100)【バ スカード(A)】	09:00-14:00 岩手県内PCB廃棄 物 少量保管事業 者様向け定額委託 契約等説明会：岩 手県庁(財務課 小西・2173)【バ スカード(A)】	13:00-04/22(月) 平成31年度第1回 岩手県都市財政運 営連絡協議会、盛 岡市(財務課 櫻 岡・2183)【バス カード(A)】	04/19(金)-04/22(月) 平成31年度第1回 岩手県都市財政運 営連絡協議会、盛 岡市(財務課 櫻 岡・2183)【バス カード(A)】

▲職員の内部情報システムからICカード(バスカード)利用予約ができる



・交通事業者を対象とした支援金等（コロナ及び燃料高騰対策事業）

市内に乗降可能なバス停留所を有する**乗合バス事業者**、市内に本社又は営業所を有する**貸切バス事業者**、盛岡交通圏を営業区域とする個人タクシーを含む**タクシー事業者**に対して、支援金を給付。

また、**IGRいわて銀河鉄道**に対して、県及び沿線市町と共に運行支援交付金を交付。

【支援金実績】

乗合バス事業者（3社）

貸切バス事業者（5社）

タクシー事業者（23社）

個人タクシー事業者（78名）

IGRいわて銀河鉄道（市負担分）

合計：35,065,000円



今後の施策への取組



令和5年度に実施を予定している主な取組

- ・次期地域公共交通計画の策定
- ・小さな交通需要に対応した交通サービスの検討
- ・中心拠点形成に合わせた路線バスの運行経路の見直し及び地域内交通サービスの検討
- ・運転免許自主返納者への支援の検討
- ・地域公共交通マップの作成、配布
- ・チャグバスの運行【令和5年5～6月予定】

滝沢市地域公共交通網形成計画 施策・プロジェクト実施スケジュール表【平成29年度～令和4年度】

●..... 検討・協議
→..... 実証・実施
●..... 計画上の
→..... スケジュール

施策・プロジェクト	平成29年度			平成30年度			令和元年度			令和2年度			令和3年度			令和4年度														
	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2
1 公共交通の利便性向上プロジェクト																														
【施策1-1】地域間幹線軸の品質・サービスの向上																														
①市内主要拠点と隣接市町を結ぶ路線バスのサービス充実（実施主体：市、県交通、東北バス、JRバス）	●.....→																													
・バス事業者間の連携・調整したダイヤ編成	●.....→																													
②拠点形成の変化に合わせた経路の見直し（実施主体：市、県交通、東北バス、JRバス）	●.....→																													
・路線バス青山町線の一部再編(ビッグルーフ滝沢への乗り入れ)	●.....→																													
・市役所周辺バス停の統合、運行経路の見直し	●.....→																													
【施策1-2】市内移動における利便性向上																														
①市内主要拠点を結ぶ地域内交通ネットワークの検討（実施主体：市、交通事業者）	●.....→																													
・中心拠点形成に合わせた路線バスの運行経路の見直し	●.....→																													
②小さな交通需要に対応した交通サービスの検討（実施主体：市、交通事業者）	●.....→																													
・地域特性に応じた交通サービスの検討(柳沢・姥屋敷地区)	●.....→																													
2 公共交通の認知度向上プロジェクト																														
【施策2-1】情報発信による認知度向上																														
①公共交通の案内・情報発信ツールの作成（実施主体：市、交通事業者）	●.....→																													
・「滝沢市公共交通マップ」の作成	●.....→																													
・地区別「滝沢市公共交通マップ」の作成	●.....→																													
・「広報たぎざわ」掲載による公共交通の情報発信	●.....→																													
・公共交通に関する「ちやぐぼん」の新デザイン作成	●.....→																													
・IGR滝沢駅へのコラボデザインの設置	●.....→																													
・IGRすきになっちゃんガイドの作成	●.....→																													
・公共交通利用動機付けリーフレット等の作成	●.....→																													
・盛岡大学学生のためのバス時刻表作成	●.....→																													
②スマートフォン等を活用した情報発信（実施主体：市、交通事業者）	●.....→																													
・滝沢ナビ(スマートフォンアプリ)を活用した公共交通に関する情報発信	●.....→																													
【施策2-2】イベント実施等による認知度向上																														
①児童・生徒等を対象とした乗り方教室等の開催（実施主体：市、交通事業者）	●.....→																													
・バスの乗り方教室の開催	●.....→																													
・「Out of KidZania in 滝沢」の開催	●.....→																													
・地域連携ICカード「IwateGreenPass」滝沢営業所管内運用開始式の開催	●.....→																													
②パッケージサービス・企画乗車券等の連携サービスの実施（実施主体：市、関係機関(観光・商業)、交通事業者）	●.....→																													
・チャグバスの運行(観光連携)	●.....→																													
・IGRラッピング車両の運行(観光連携)	●.....→																													
・橋場線開通100周年記念事業	●.....→																													
3 公共交通の環境改善プロジェクト																														
【施策3-1】交通拠点整備による利便性向上																														
①主要拠点の交通環境の強化・待合環境の改善（実施主体：市、交通事業者(鉄道・バス)）	●.....→																													
・市役所及びビッグルーフ滝沢でのバスカード販売	●.....→																													
・市役所及びビッグルーフ滝沢バス停の待合環境整備	●.....→																													
・次世代型バスロケーションシステムの実証実験	●.....→																													
・次世代型バスロケーションシステムの設置	●.....→																													
・ビッグルーフ滝沢バス待合所へのサイネージ設置(実証実験)	●.....→																													
・ビッグルーフ滝沢・滝沢市役所へのサイネージ設置	●.....→																													
・ビッグルーフ滝沢バス停サイクルポート等の設置	●.....→																													
・JR小岩井駅周辺整備	●.....→																													
②多言語化・カーリング等のわかりやすい案内・標識へ改善（実施主体：市、交通事業者(鉄道・バス)）	●.....→																													
・路線バス(青山町線系統)の目的地表示をわかりやすく改善	●.....→																													
・バス停留所名称の統一(改善)	●.....→																													
・IGR滝沢駅への駅名標や乗継案内サイン看板の設置	●.....→																													
・IGR菓子駅への駅名標の設置	●.....→																													
【施策3-2】利用しやすい交通体系の構築																														
①交通弱者に対する交通施策の展開（実施主体：市、交通事業者(鉄道・バス)）	●.....→																													
・交通弱者を対象とした助成・割引等の支援	●.....→																													
・滝沢市公共交通回数券購入等補助事業の実施	●.....→																													
②乗り換え・乗り継ぎがしやすい運行ダイヤへ改善（実施主体：市、県交通、東北バス、JRバス）	●.....→																													
・交通機関同士の接続性を考慮したダイヤ編成	●.....→																													
4 多様な主体と連携・協働プロジェクト																														
【施策4-1】市民の公共交通に対する意識醸成																														
①地域の公共交通を考える意見交換会等の開催（実施主体：市、市民）	●.....→																													
・市民を対象とした意見交換会の実施	●.....→																													
・公共交通セミナーの実施(交通ジャーナリスト・鈴木文彦氏)	●.....→																													
・第18回全国バスマップサミットの開催	●.....→																													
②地域主体の公共交通維持に向けた取り組みの検討（実施主体：市、市民）	●.....→																													
・高齢者の移動手段に関する意見交換会の実施	●.....→																													
【施策4-2】協働・連携による体制づくり																														
①大学と連携した公共交通施策の展開（実施主体：市、交通事業者、市内大学）	●.....→																													
・岩手県立大学生による調査・研究(小岩井地区意見交換会)	●.....→																													
・岩手県立大学生による新たな公共交通施策の立案	●.....→																													
・会計年度職員(学生アルバイト)の雇用	●.....→																													
②モビリティマネジメントの推進（実施主体：市）	●.....→																													
・市職員の盛岡方面への出張における路線バスの利用促進	●.....→																													
③交通事業者のドライバー確保に向けた取り組みの実施（実施主体：市、交通事業者）	●.....→																													
・交通ドライバー確保に向けたPRポスターの掲示、配布	●.....→																													